

2025世界トライアスロン横浜大会、いよいよ開催！

第15回の節目の開催で、開港月間の横浜を盛り上げます

5月17日(土)・18日(日)開催！ 会場:山下公園周辺特設会場



5月の開港月間の風物詩となっている「世界トライアスロン横浜大会」が、5月17日(土)、18日(日)に開催されます。2025大会は、2009年に開港150周年記念事業としてスタートしてから15回目の節目の開催となり、記念大会として様々な取組を進めます。また、将来を担う子どもたちが大会に親しむ取組や、大会を通じたにぎわいづくりの取組、SDGs達成に向けた取組など、本大会をきっかけにした新しい取組も含めた様々な取組を実施し、開港月間の横浜を盛り上げます。

大会概要

大会名称:ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会
(世界トライアスロン横浜大会)

開催場所:山下公園周辺特設会場

主催:世界トライアスロン横浜大会組織委員会



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2025



トップアスリート部門 (エリート)パラトライアスロン	5月17日(土)	横浜はアジアで唯一のパラトライアスロンシリーズ開催都市。次のパラリンピックを見据えたレースとなります。	34か国 162名
トップアスリート部門 (エリート)女子・男子	5月17日(土)	次のオリンピックに向けて、世界のトップアスリートが横浜に集まり、熱い戦いが繰り広げられます。	
一般参加者部門 (エイジグループ)	5月18日(日)	国内最大級の一般参加者部門(エイジ)の大会で、10代から80代まで、幅広い世代の選手が国内外から参加します。横浜の魅力が詰まった、山下公園周辺を中心とした水際線のコース。	1,703名

【コースマップ(17日:エリート女子・男子)】



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

①エリート選手記者会見を横浜市庁舎アトリウムで初開催

エリート選手(各国代表選手)記者会見を初めて市庁舎アトリウムで開催します。これに伴い、**一般市民の方々も初めて選手記者会見を観覧**いただけます。ぜひ、世界大会の選手記者会見の雰囲気や、国内外の大会の注目選手たちを身近に感じてください。

- 日時 5月15日(木)14:00~15:25
- 会場 横浜市庁舎1階アトリウム(中区本町6-50-10)
- プログラム
 - ①エリートパラ記者会見
 - ②フォトセッション
 - ③エリート(女子・男子)記者会見
 - ④ベニユートーク※

○一般観覧について

- 当日、会場まで直接お越しください。
- ・先着80名様は座席にて観覧いただけます。
- ・それ以外の方も、会場周辺で観覧いただくことができます。

昨年度の
記者会見の様子



※ベニユートークについて

横浜大会や横浜をよく知る2人のゲストをお招きし、大会やまちの魅力、今大会の見所などについてトークを行います。

ゲスト①上田藍選手 (ハマトラアスリートアンバサダー)

トライアスロン愛好者やトライアスリートに対して絶大な人気を誇り、横浜大会の象徴的な存在。アイアンマンレースに転身後も、数多くのレースで入賞を果たす。



ゲスト②アレックス・ラミレス氏(15回大会特別ゲスト)

1974年生まれ、ベネズエラ出身。MLBでのプレーを経て、2001年来日。外国人選手として史上初となるNPB通算2000本安打を達成し名球会入り。2023年、日本野球殿堂入り。2020年、障がい者と健常者が共に生きる社会を目指し、スペシャルニーズの才能と個性を最大限に引き出し、自立した生活ができる社会を目指す一般社団法人VAMOS TOGETHERを設立し、同法人代表理事を務める。



②横浜市庁舎での15回記念展示

市庁舎2階の展示スペースで記念展示を実施します。

- 期間 5月13日(火)~18日(日)
- 場所 横浜市庁舎2階展示スペース
- 展示内容
 - ①15回開催のあゆみ
 - ②2025大会の見所
 - ③横浜大会の取組(子ども、SDGs、にぎわいづくり)
 - ④トライアスロン競技紹介

展示イメージ



③ファミリーFUNラン

各国代表のエリート選手がレースを行うコース、レースの合間の時間を活用し、親子で走るイベント「ファミリーFUNラン」を実施します。

- 日時 5月17日(土)12:30スタート
- コース ホテルニューグランド前~赤レンガ倉庫前(約1.25km)
- 参加人数 100組200名(予定)
- 募集はすでに終了しています。
- ※4月14日記者発表済

イメージ



④ポンツーンウォーク&稚魚放流

大会のスイムスタートで使用したポンツーン(スイム飛込用の浮桟橋)を活用して、実際にポンツーン上を歩くことで、子どもたちに大会を身近に感じてもらうとともに、ポンツーン上からの稚魚放流を行うことにより、大会開催を契機にきれいになった山下公園前の海に親しんでいただけます。

- 日時 5月18日(日)11:40-12:10
- 場所 山下公園特設会場
- 参加人数 50名(予定)
- 募集 現在募集中【~5月12日(月)】
- ※4月30日記者発表済



放流イメージ

ポンツーン



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

2009年の第1回大会開催時から、子どもたちが大会を通じて「夢」や「希望」をもち、成長するきっかけとなる機会を提供しています。今大会では、競技の撮影や選手への取材やふれあい、ボランティア活動など、子どもたちが大会の臨場感や緊張感を間近に体感できるキッズプログラムを行います。

【活動概要】

活動日	活動内容	対象競技	対象学年	活動人数
5/17 (土)	① こどもスポーツ記者 エリートパラ競技等の撮影やパラトライアスロン日本代表選手取材し、記事を作成します。 作成した記事や写真は、後日、日刊スポーツに掲載される予定です。	エリートパラ エリート女子	5-6年生	9名
	② レース応援隊 スタート前のエリート選手をハイタッチで送り出す等、競技を応援します。	エリート女子 エリート男子	1-6年生	32名
	③ フィニッシュ応援隊 完走するエリート選手を一番近くで迎え入れます。	エリート女子 エリート男子	4-6年生	26名
	④ エスコートキッズ メダルセレモニーでエリート表彰選手と手をつなぎ、表彰台までエスコートします。	エリート女子 エリート男子	3-6年生	8名
	⑤ ギフトプレゼンターキッズ メダルセレモニーで、エリートパラ表彰選手に記念品を贈呈します。	エリートパラ	3-6年生	18名
5/18 (日)	⑥ エイド(給水)キッズ 競技中の選手に、沿道から水を手渡します。	エイジ	4-6年生	19名

【昨年度の活動の様子】

①こどもスポーツ記者



②レース応援隊



③フィニッシュ応援隊



④エスコートキッズ



⑤ギフトプレゼンターキッズ



⑥エイドキッズ



①大会での廃棄物削減に向けたリサイクルの取組

NEW!

○紙コップのリサイクル

(協力：日本製紙グループ、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社)

これまで大会で使用した紙コップは、リサイクルが難しくすべて廃棄していましたが、今大会では回収・リサイクルし、他の製品にアップサイクル※1)するなどの取組を進めます。

【2025大会見込】紙コップ 約30,000個

拡充!

○ペットボトル水平リサイクル※2)

(協力：コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社)

協賛パートナーのコカ・コーラ ボトラーズジャパンと連携し、大会で発生したペットボトルを回収・ペットボトルへと再生します。2024大会の試行を受け、2025大会では全量を水平リサイクルする予定です。

【2025大会見込】ペットボトル 760kg ・ 約24,000本

【2024大会実績】ペットボトル 30kg ・ 約1,200本 (試行)



リサイクル啓発POP



②脱炭素をはじめとした環境配慮の取組

○ブルーカーボンプレジット購入によるカーボンオフセット※3)

大会参加者などの会場までの移動により生じるCO2排出量を金額に換算し、エントリー時に参加者からお預かりしているSDGs協力金により、カーボンオフセットする取組を実施しています。

国認証のジャパンブルーエコノミー技術研究組合により認証を受けている岩手県洋野町からブルーカーボンオフセットを購入しています。

(2024大会実績：40tのCO2をオフセット)

引き続き、大会の実施に不可欠な「きれいな海」を確保するため、ブルーカーボンオフセットを実施することにより、わかめの栽培等による藻場、海中林の育成に寄与し、水質環境の保全と創造に繋げていきます。

○100%電気自動車の活用(協力：日産自動車株式会社)

大会パートナーである日産自動車と連携し、ハマトラFESの会場で使用する電力の一部を、100%電気自動車である「日産アリア」及び「日産サクラ」から供給します。



2024大会の様子

③間伐材の利用

公式パーティーにおいて、大会パートナーへ感謝状を贈呈する際に、あわせて、山梨県道志村の横浜市水源林の間伐材を活用し、記念品(写真立て)を製作し、お渡しします。

今大会の記念品(写真立て)イメージ



【用語解説】

※1 元のものよりも価値の高いものに生まれ変わらせる新しいリサイクルの形

※2 ペットボトルを回収し、ペットボトルに再生するリサイクルの取組

※3 自らの活動に伴い排出するCO2等の温室効果ガスを認識・削減した上でその排出量を埋め合わせる取組



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

①ハマトラFES(Yokohama Triathlon Festival)開催

ハマトラFESは、ステージパフォーマンスやトークセッション、パブリックビューイング等、様々なコンテンツで会場を盛り上げる国内最大級のトライアスロンフェスティバルです。

今大会では、様々なコンテンツと連携し、これまで以上に楽しめるイベントとしてパワーアップ！子ども、家族連れなど多様な方々に楽しんでいただけるイベントになっています。

開催日程 5月17日(土)9:00~17:00/5月18日(日)9:00~16:30 ※雨天決行

会場 象の鼻パークA/Bゾーン

詳細は
コチラ



【主な企画】

NEW ●ハマトラFES特別ステージ「パウ・パトロールとあそぼう！」【5月18日】

キッズに大人気のテレビアニメ「パウ・パトロール」のチェイス、マーシャルが象の鼻パークのステージで愉快的なショーを実演します。

さらに、FES内では公式キッチンカーPAWfect KITCHENも出店します。

●「ストライダーエンジョイカップ World Triathlon YOKOHAMAステージ」

事前エントリーが不要な試乗体験（無料）もご用意し、横浜大会の雰囲気を感じながらランニングバイクを楽しめる場を提供します。

NEW ●高城れにさんによる「MEKIMEKI体操デモンストレーション」【5月18日】

日本トライアスロン連合とパートナー企業の日本郵政が展開する「MEKIMEKI体操〜カラダうごかせ！ニッポン〜」のデモンストレーションを特設ステージで実施します。

コラボソングを担当する、ももいろクローバーZ高城れにさん(横浜魅力発信アンバサダー)がパフォーマンスを披露します。同体操は、山下公園メイン会場スイムエリアにて、スターダストプロモーションの女性アイドル部門STAR PLANETの研究生であるスタプラ研究生とともに、エイジグループ競技前の準備体操としても実施します。



MEKIMEKI
研究生



昨年度のハマトラFES、ストライダーレースの様子

②横浜ナイトフラワーズ2025【5月17日(土)】

大会初日の5月17日(土)夜に、横浜ナイトフラワーズとして花火が打ち上がり、横浜港の夜を彩ります。

○日時 5月17日(土)19:00~19:05

○打ち上げ場所 大さん橋



③大観覧車コスモクロック 21 特別演出 (協力:泉陽興業株式会社)【5月9日(金)~18日(日)】

泉陽興業株式会社の協力により、大観覧車コスモクロック21で、世界トライアスロン横浜大会についての特別演出がなされ、大会開催をアピールします。

○期間 5/9(金)~5/18(日) 10日間

○特別演出

・時間帯 19:00~21:15 (毎時00分、15分、30分、45分)

・時間 約1分間



演出イメージ

④横浜市庁舎ライトアップ【5月17日(土)・18日(日)】

大会開催に合わせて、横浜市庁舎が、世界トライアスロン横浜大会の基調カラーとなるブルーに染まります。

○期間 5/17(土)・5/18(日) 2日間

○時間 17:00~22:00



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



